

製品名: CD243 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82174**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	141.1kDa

抗原情報

遺伝子名	CD243
別名	ABCB1; CLCS; MDR1; P-GP; PGY1; ABC20; GP170
遺伝子 ID	5243.0
SwissProt ID	P08183
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD243 (AA: 1149-1280) の精製された組み換え断片。

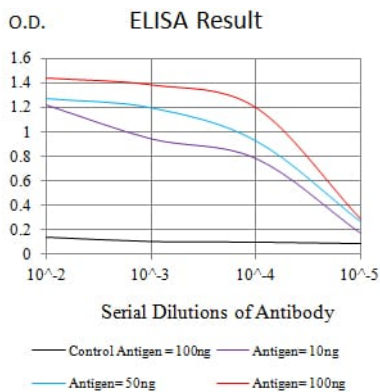
背景

この遺伝子によってコードされる膜関連タンパク質は、ATP 結合カセット (ABC) トランスポータースーパーファミリーのメンバーです。ABC タンパク質は、細胞外膜と細胞内膜を越えて様々な分子を輸送します。ABC 遺伝子は、7つの異なるサブファミリー

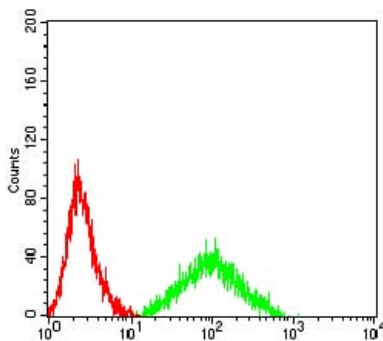
(ABC1、MDR/TAP、MRP、ALD、OABP、GCN20、White) に分類されます。このタンパク質は、MDR/TAP サブファミリーのメンバーです。MDR/TAP サブファミリーのメンバーは、多剤耐性に関与しています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、幅広い基質特異性を持つ、異物化合物用の ATP 依存性薬物排出ポンプです。多剤耐性細胞における薬物蓄積の減少に関与し、抗癌剤耐性の発現を媒介することがよくあります。このタンパク質は、血液脳関門のトランスポーターとしても機能します。この遺伝子の変異は、コルヒチン耐性と炎症性腸疾患 13 に関連しています。選択的スプライシングと選択的プロモーターの使用により、複数の転写バリエーションが生じます。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD243 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。